

- [情報通信研究機構脳情報オープンラボ内大型研究施設利用の共同研究の公募について](#)
- 平成16年11月10日

情報通信研究機構(理事長:長尾 真)基礎先端部門所属の脳情報オープンラボ(関西先端研究センター、〒651-2492兵庫県神戸市西区岩岡町岩岡588-2)内の大型研究施設を利用する共同研究の公募を行います。

脳情報オープンラボには、1.5テスラ(テスラは磁気の強さを表す単位)と3テスラのMRI、MEG及び近赤外光の脳イメージング装置(別紙参照)が設置されており、これらの装置を用いて情報通信のための脳機能の研究を行っています。情報通信研究機構基礎先端部門では、今年度より、脳情報オープンラボの非侵襲(ひしんしゅう)計測装置(脳を傷つけることなく脳内を調べることができる装置)を利用した情報通信のための脳研究に関する共同研究の公募を行います。

公募を希望されるかたは、下記脳情報オープンラボのホームページ内の共同研究公募に関する記載に従って応募してください。応募された共同研究は、脳情報オープンラボの運営調整連絡会において審査を行い、共同研究実施の諾否を決定します。共同研究を行うこととなった課題については、情報通信研究機構との間で共同研究契約を締結して共同研究を開始します。脳情報オープンラボ共同研究公募についてのお問い合わせも以下のホームページをご参照下さい。

脳情報オープンラボ: <http://www-karc.nict.go.jp/d333/kyodo/index.html>

<問い合わせ先>

情報通信研究機構 総務部 広報室
大崎祐次、大野由樹子
Tel: 042-327-6923
Fax: 042-327-7587

<共同研究公募に関する問い合わせ先>

基礎先端部門
板部敏和
TEL: 042-327-7546
FAX: 042-327-6799

<別紙>

<脳情報オープンラボ>

●脳情報オープンラボとは

情報通信研究機構では、情報通信技術の未来に視点をいた脳の情報処理の研究を進めています。私達は、より豊かな脳研究の成果を得るためには、目的を共有する様々な分野の研究者との交流が重要であると考えています。脳情報オープンラボは、当機構の研究指針に沿いつつ機構内外の研究者の交流を推進するために、当機構が有する脳活動非侵襲計測装置の共同研究利用を提供するシステムです。



研究者交流のイメージ図

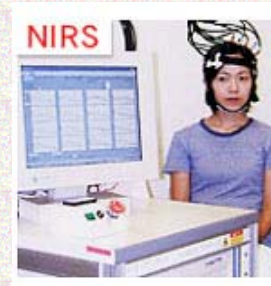
●共同研究に利用できる装置



MRI(磁気共鳴画像法装置)



MEG(脳磁界計測法装置)



NIRS(近赤外分光法装置)

●共同研究の応募方法

利用を希望する研究者の方は、共同研究提案書を提出して下さい。提案書は、脳情報オープンラボ脳情報オープンラボ運営調整連絡会(機構外の専門研究者を含む)において、研究内容(装置の使用時間枠や情報通信研究機構内の共同研究担当者選定等の条件を含む)について公平な審査を行い、採否を決めさせていただきます。